

# 信仰者の生活3

主に喜ばれる者になるための変化の実践

日本聖書学院

# 目次

<b>復習：変化の基盤</b>	<b>1</b>
I. クリスチャンの目標	1
II. 目標の達成への道筋	1
III. 聖書の十全性とクリスチャンの歩み	1
<b>復習：変化の原則</b>	<b>2</b>
I. 正しくものを考える	2
II. 神を知る	2
III. 神に祈る	2
IV. 感情と戦う	2
V. 神の栄光に満足する	2
<b>変化の実践：現実を正しく見つめる</b>	<b>3</b>
I. クリスチャンの特徴	3
II. クリスチャンの問題	3
<b>変化の実践：現状を打破する</b>	<b>4</b>
I. 変化に必要な絶対条件	4
II. 変化の具体的なステップ	4
<b>変化の実践：勝利に向かって進む</b>	<b>5</b>
I. 赦すということ	5
II. どのように赦すのか	5
III. 赦さない人の言い訳	5
IV. 誰を赦すのか	6
V. 誰に赦されるべきなのか	6
<b>変化の実践：新しい習慣を身につける</b>	<b>7</b>
I. 何をしなければならないのか	7
II. どのように変わるべきなのか	7
<b>変化の実践：新しいいのちを生きる</b>	<b>8</b>
I. 罪からの解放と勝利	8
II. 義に対する献身と責任	8

## **変化の実践：生きるための力** **9**

---

- I. 力の必要 9
- II. 助け主である聖霊 9
- III. 真理に導く聖霊 9
- IV. 内住する聖霊 9
- V. キリストとの結合をもたらす聖霊 9
- VI. 神の愛を与える聖霊 10

## **変化の実践：理想の生涯** **11**

---

- I. 聖霊によって歩む 11
- II. 聖霊に満たされる 11

## **変化の実践：目標とするべき歩み** **13**

---

- I. 神の喜ぶような歩みとは 13
- II. 御霊の実：実とは何か 13
- III. 御霊の実：追い求めるべきもの 13
- IV. 御霊の実：生み出す方法の例 13
- V. 御霊の実：生み出すべき実 14
- VI. 御霊の実：実る時に起こる結果 15

# クラス概要

## 概要：

「クリスチャン生活3」では。クリスチャンが神に喜ばれる者になっていくために必要な実践に関して学んでいきます。「クリスチャン生活2」で学んだ基盤と原則に基づき、具体的にどのような事を考え、行っていかなければならないのかを知ることを通して、キリストにより似た者へと変わっていく方法を考えます。

## 具体的な学習目的：

- A. クリスチャンの持っている葛藤を正しく認識する
- B. クリスチャンの生きるべき歩みを理解する
- C. クリスチャンが主に喜ばれる者として生きるための方法を理解する
- D. 目標に向かって生きる決意をもって歩むことを決意する

## 成績：

成績は浜寺聖書学院学生要項に記されている成績基準に沿って判断されます。このクラスにおけるそれぞれの課題の比重は以下の通りです。

必読書	20%
出席+クラスへの参加及び態度	10%
プロジェクト	35%
テスト	35%

# 復習：変化の基盤

## I. クリスチャンの目標

## II. 目標の達成への道筋

## III. 聖書の十全性とクリスチャンの歩み

A. 第二テモテ 3章

B. 詩篇19篇

C. 詩篇1篇

# 復習：変化の原則

I. 正しくものを考える

II. 神を知る

III. 神に祈る

IV. 感情と戦う

V. 神の栄光に満足する

# 変化の実践：現実を正しく見つめる

## I. クリスチャンの特徴

## II. クリスチャンの問題

A. 特徴に沿って生きることの困難

B. 特徴に沿って生きることができるようになるという希望

# 変化の実践：現状を打破する

## I. 変化に必要な絶対条件

## II. 変化の具体的なステップ

### A. ステップ1：罪の意識

### B. ステップ2：悔い改め

#### 1. 悔い改めの要素1：理解

#### 2. 悔い改めの要素2：告白

#### 3. 悔い改めの要素3：選択

# 変化の実践：勝利に向かって進む

## I. 赦すということ

A. 原語の持つ意味

B. 赦されるということの意味

C. 赦すということの意味

## II. どのように赦すのか

## III. 赦さない人の言い訳

A. 信仰が足りないから赦せない

B. 変わらなかつたら赦せない

C. 赦したくないから赦せない

#### **IV. 誰を赦すのか**

A. 赦しの態度

B. 赦しの授与

#### **V. 誰に赦されるべきなのか**

A. 心の罪

B. 実際の罪

# 変化の実践：新しい習慣を身につける

## I. 何をしなければならないのか

A. 靈的切断手術をする

B. 困難を理解する

C. 今の自分を変える

## II. どのように変わるべきなのか

# 変化の実践：新しいいのちを生きる

## I. 罪からの解放と勝利

A. 死ぬことによってもたらされた解放

B. 生きることによってもたらされる勝利

## II. 義に対する献身と責任

A. どのように生きるべきなのか

B. どうしたら生きることができるのか

# 変化の実践：生きるための力

## I. 力の必要

## II. 助け主である聖霊

## III. 真理に導く聖霊

## IV. 内住する聖霊

## V. キリストとの結合をもたらす聖霊

A. 私たちがキリストのうちにいる

B. キリストが私たちのうちにいる

C. キリストに似た者となる

**VI. 神の愛を与える聖霊**

# 変化の実践：理想の生涯

## I. 聖霊によって歩む

A. 聖霊によって歩むとは私たちが行うことである

B. 聖霊によって歩むとは聖霊に導かれることである

C. 聖霊によって歩むとは聖霊に信頼することである

## II. 聖霊に満たされる

A. 聖霊に満たされるとはクリスチャンにとって最重要命令である

B. 聖霊に満たされるとは継続的従順である

C. 聖霊に満たされるとは聖霊に支配されることである

D. 聖霊に満たされるとはみことばを知り実践することである

# 変化の実践：目標とするべき歩み

## I. 神の喜ぶような歩みとは

## II. 御霊の実：実とは何か

## III. 御霊の実：追い求めるべきもの

## IV. 御霊の実：生み出す方法の例

A. 問題に関して祈る

B. 心と思いを置き換える

C. 神の命令を実践する

## **V. 御霊の実：生み出すべき実**

A. 神との関係に関する実：愛

B. 神との関係に関する実：喜び

C. 神との関係に関する実：平安

D. 人との関係に関する実：寛容

E. 人との関係に関する実：親切

F. 人との関係に関する実：善意

G. 自分に関する実：誠実

H. 自分に関する実：柔和

I. 自分に関する実：自制

## VI. 御霊の実：実る時に起こる結果